



NEXUS

2025年度 日本－フィリピン共同研究 「スマート農業」 公募説明会

NEXUSウェブサイトの日本－フィリピンの公募ページより、
公募要領・別紙をお手元にご用意の上、ご参加ください。
重要な点を抜粋して説明します。



科学技術振興機構

国際部先端国際共同研究推進室



🔍 JST NEXUS

←公募ページはこちら

<https://www.jst.go.jp/aspire/nexus/koubo/country/philippines.html>

本日のご説明内容

1. 日ASEAN科学技術・イノベーション協働連携事業(NEXUS)とは
2. 日本－フィリピン「スマート農業」 公募概要
3. 研究提案書の記載方法
4. 応募方法

日ASEAN科学技術・イノベーション協働連携事業とは

日ASEANの長きにわたる国際共同研究や人材交流等の取組を基盤とし、
双方の強みを活かした柔軟で重層的な科学技術協力を推進

□ 国際共同研究

- 共通重点分野における国際共同研究を支援(国ごとに分野、規模を定める)

□ 研究人材交流・育成

- 若手研究人材の交流支援(※)を通じた国際的な人材育成を推進
- 国際共同研究の萌芽形成や科学技術人材プールの形成を促進

□ 拠点

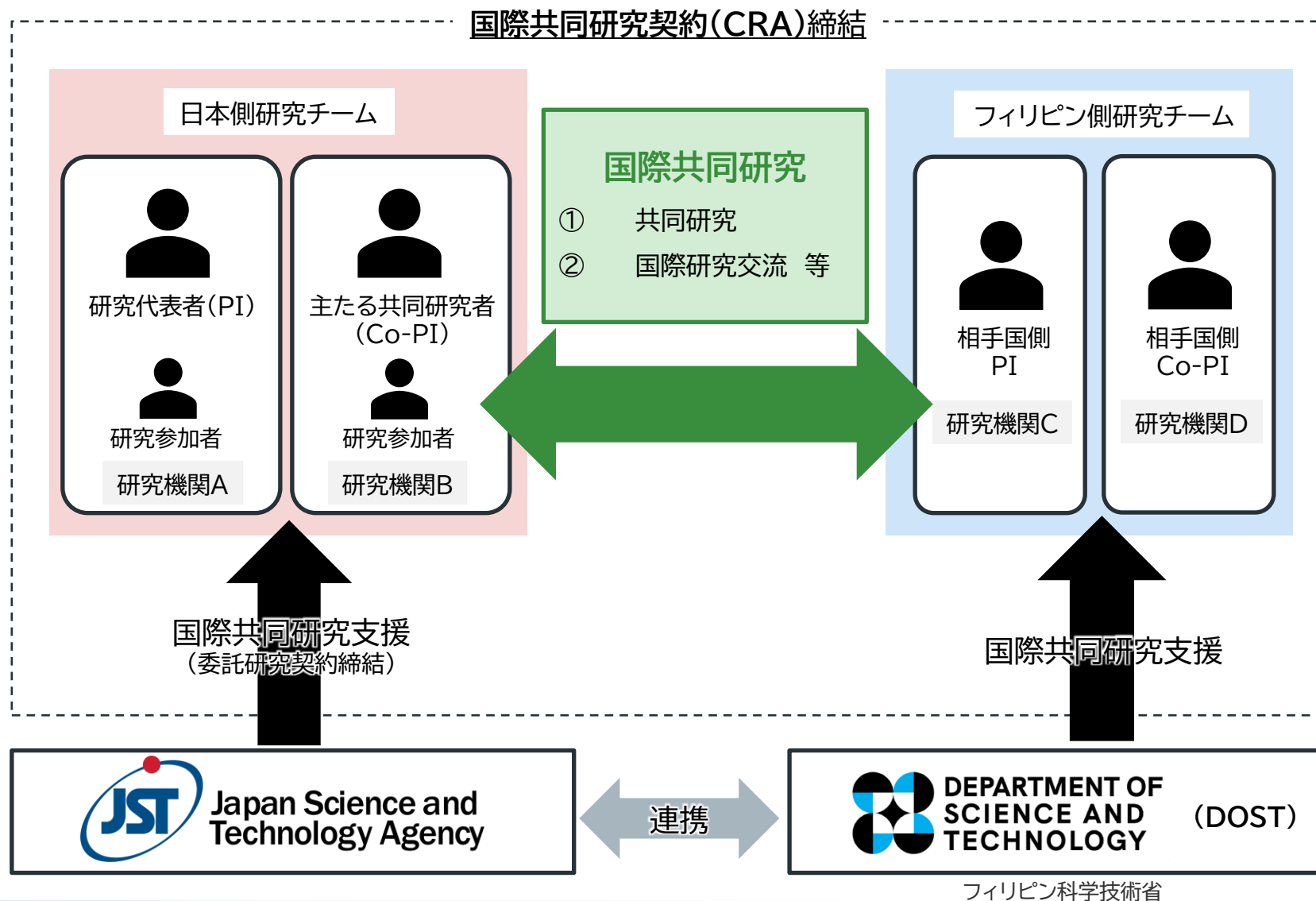
- 科学技術協力を資する拠点を形成
- 既存の研究拠点の活用・機能強化を促進

※ 若手人材交流プログラム (Y-tec)

<https://www.jst.go.jp/aspire/nexus/y-tec/index.html>

公募概要

日本－フィリピン国際共同研究の枠組み



公募概要

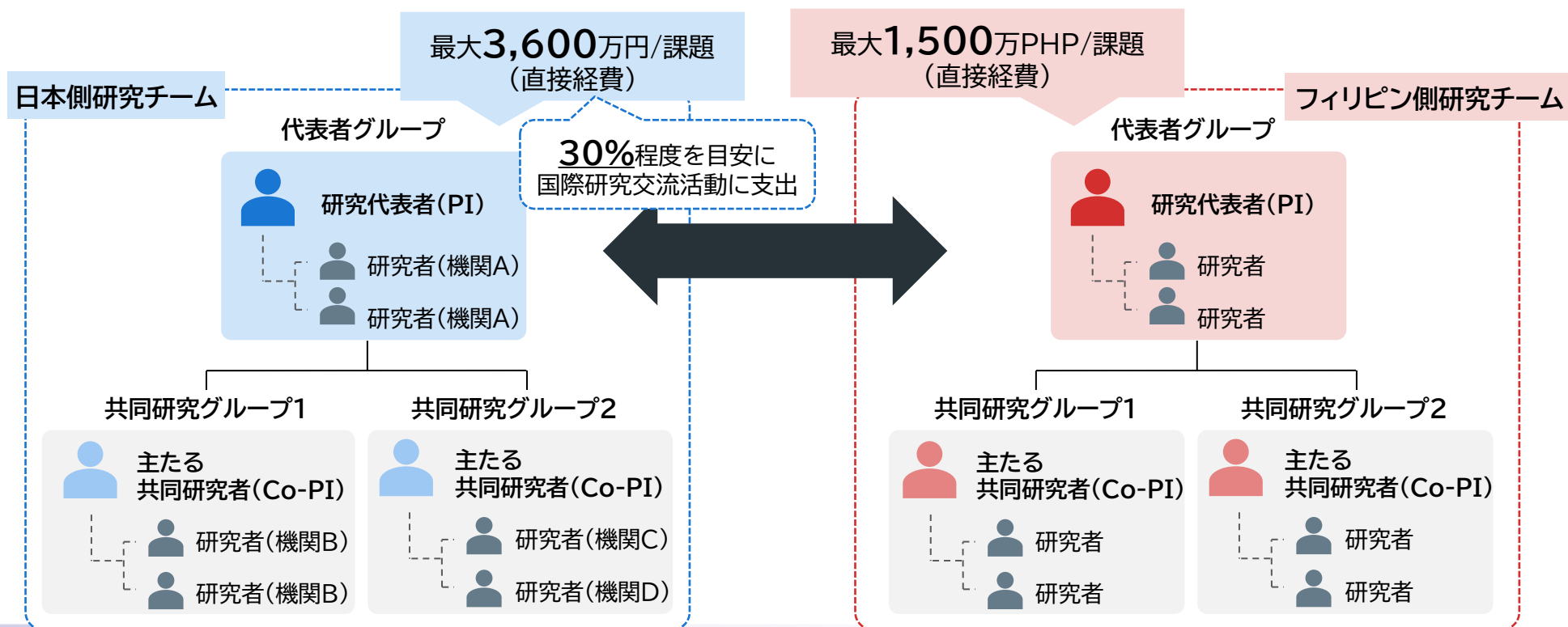
	日本側	フィリピン側
公募分野	スマート農業	
サブトピック	1. スマートでコスト効率の高い農業の実現に向けた高度モニタリング・最適化システムの構築 2. 農業生産および収穫後プロセスの自動化のための次世代スマート農業技術/インフラの開発 3. 地域と農地の多様性を反映したスマート農業技術の設計と実装 4. 顧みられない未利用種(NUS)に対するスマート育種・栽培アプローチ 5. 持続可能性と気候変動適応のためのスマートでレジリエントな農業モデルの構築	
研究期間	最長3年(2026年4月～2029年3月)	
採択課題数	最大5課題	
支援金額	最大 <u>3,600万円(直接経費)</u> + 30%の間接経費	最大 <u>1,500万フィリピンペソ</u> (<u>直接経費、約3,900万円</u>) + 15%の間接経費

国際共同研究

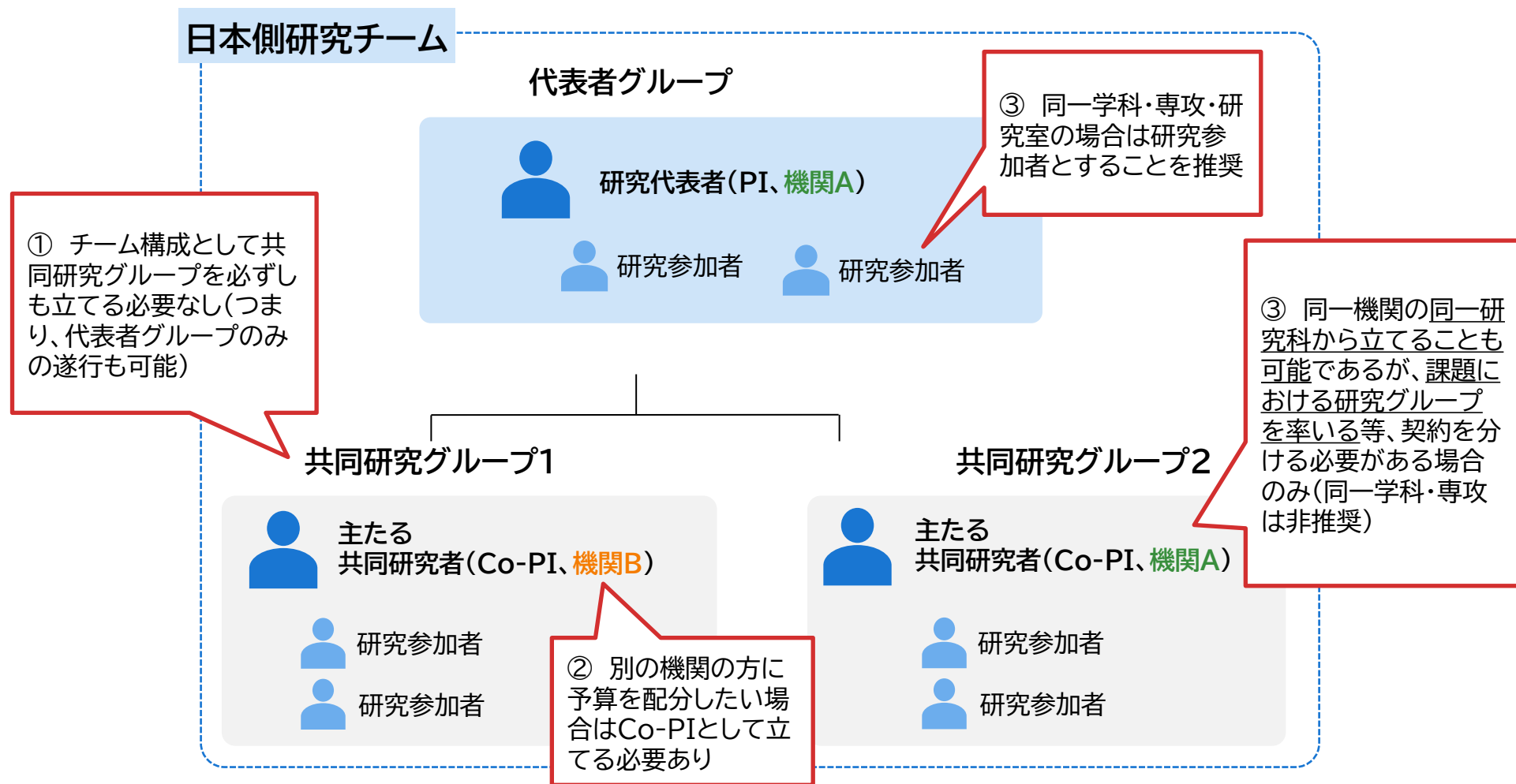
- 日本・フィリピン研究代表者が共同で「スマート農業」分野における研究計画を設定
- 日本側は国際共同研究経費の30%程度を目安に国際研究交流活動に支出

➤ 学部生を含む若手研究者等の交流に資する経費(派遣やワークショップの開催等)

※相手国からの招へいは、相手国の研究費から原則支出いただきます。



研究チーム構成



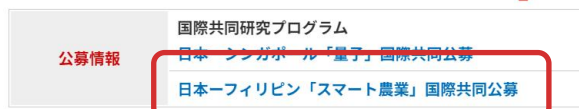
研究提案書の記載方法

提案書 申請様式のダウンロード方法



<https://www.jst.go.jp/aspire/nexus/koubo/country/philippines.html>

← 公募ページはこちら



公募要領・申請書類等

項目	ファイル
公募要領	PDF
公募要領 別紙（日本側応募者への応募にあたっての注意事項）	PDF
国際共同研究提案書 申請様式	Word
国際共同研究提案書 申請様式 別紙（日本側応募者の追加様式）	Word
e-Rad マニュアル	PDF
FAQ（よくある質問と回答）	PDF

申請様式／Joint application form (proposal)

項目	内容
Part I . General Information	研究課題名、サブトピック、PIの情報
Part II . Abstract ※2ページ以内	課題概要(目的、方法、期待される成果、交流形態、インパクト、グラフィカルアブストラクト)
Part III . Research Topic and Work Plan ※10ページ以内	・研究課題の詳細説明(6ページ以内) ・交流計画を含むタイムスケジュール(4ページ以内)
Part IV . Budget Description (Japan-side) ※1ページ以内	本共同研究の予算計画(年度毎)
Part V . Budget Description (Philippines-side)	(フィリピン側の予算計画)
Part VI . Research Participants	PI、Co-PI、研究参加者の記載
Part VII . Personal Background Information ※2ページ以内	PI、Co-PIの研究実績や交流実績

予算の記入(例示)

交流活動にかかる経費を
左のTOTALの内数として記載ください

Direct expenses (Amount in 1,000 yen)	Fiscal year 2026	Fiscal year 2027	Fiscal year 2028	TOTAL (a)	Exchange plan (b)
Facilities and equipment	設備・備品費			7,000	0
Consumables	消耗品費			2,000	1,000
Travel	旅費			13,000	10,000
Personnel	人件費			8,000	2,000
Others	その他			6,000	0
Total amount				36,000	13,000

こちらの例では
約36.1%を充てています

□ 国際研究交流経費の支出例

※若手研究者等に直接裨益するための費用として使用してください

- 相手国側への若手研究者の渡航費や渡航後に発生する費用
- 若手研究者間のコネクション強化を目的としたワークショップの開催や国際学会での発表に係る経費
- 渡航や交流の実施にかかるコーディネート業務を行うスタッフの人件費 等

申請様式 別紙（日本側応募者の追加様式）

項目	内容
1. 研究課題名	日本語・英語併記 ※e-Radでの入力内容やフィリピン側の申請登録内容と同一としてください
2. 参画研究者情報(日・比)	日本語・英語表記
3. 課題説明文	日本語は1文、英語は2文で記載
4. 課題概要	日本語は350文字以内、英語は250単語以内で記載。 ※採択後のプレスリリース等で利用しますので、 <u>記載例に沿った文体</u> でご記入ください。英語はできる限り <u>日本語の対訳に近づけてください</u> 。
5. 詳細項目の日本語概要 ※それぞれ120文字以内	申請様式Part Ⅲ「1. Detailed Description of the Joint Project」の内容を元に日本語で記載
6. 他制度の助成等の有無	受給・申請中の他制度の助成金について、PI・Co-PIの情報やエフォート等を記載 ※必ず本申請(NEXUS)のエフォートも記載ください
7. 備考欄	利益相反マネジメントにおける「PIに関する機関」を参画機関とする場合に申告。その他事項も記載可能。
研究代表者用チェックリスト	安全保障輸出管理、生物遺伝資源等利用に伴う規制、個人情報、知的財産、生命倫理等の配慮について
確認書	研究機関長の署名(公印省略の場合は文書番号を記載)

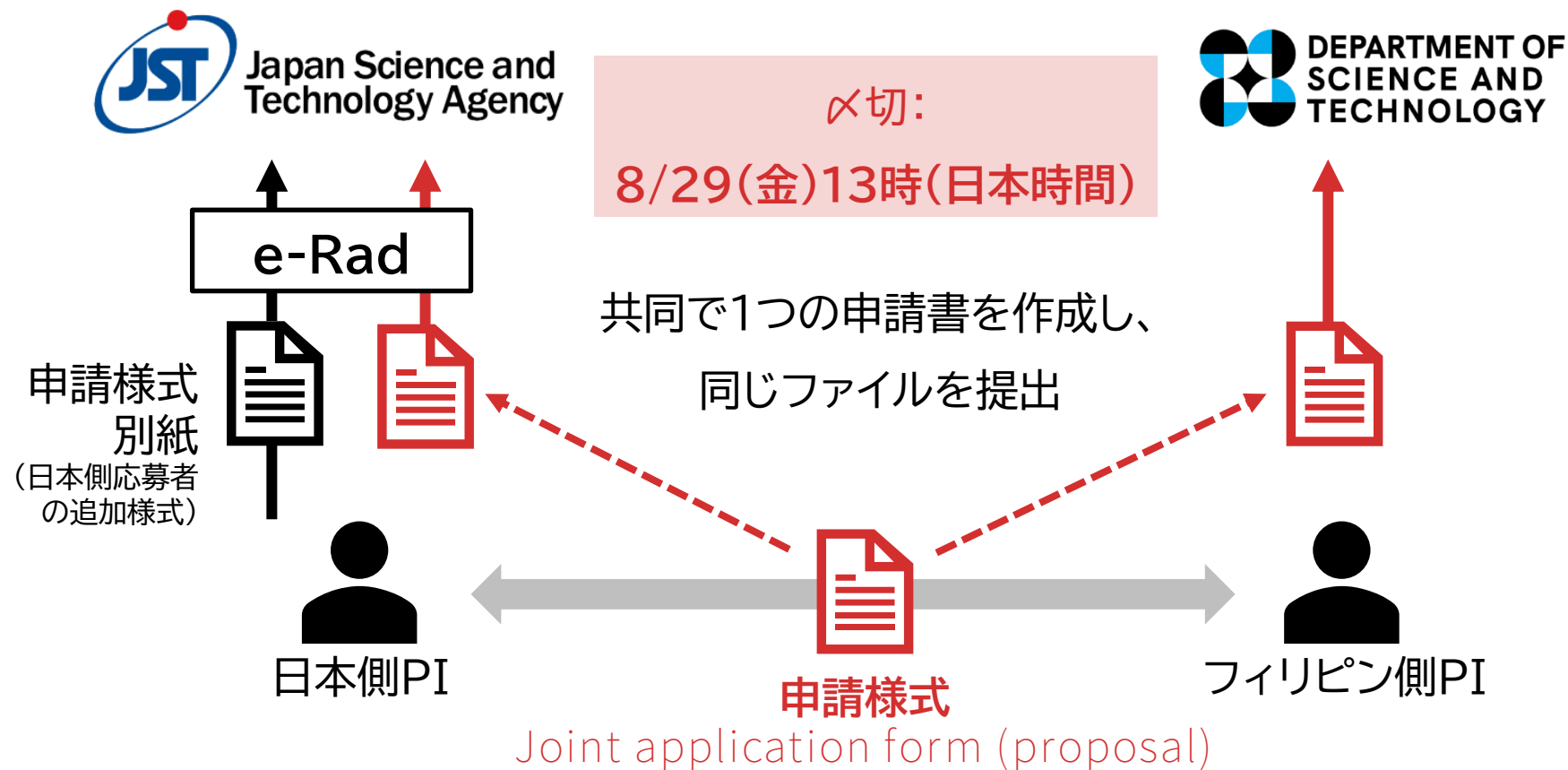
評価の観点

- | | | |
|---|---|----------------|
| 1 | Relevance to the Research Field | 募集分野との関連性 |
| 2 | Research Leadership Capacity | 研究主導者としての能力 |
| 3 | Anticipated Scientific Outputs | 期待される科学的成果 |
| 4 | Synergistic Impact of International Collaboration | 国際協力による相乗効果 |
| 5 | Soundness of Research and Exchange Plans | 研究・交流計画の妥当性 |
| 6 | Anticipated Economic and Social Benefits | 予想される経済的・社会的利益 |
| 7 | Feasibility of Implementation | 実行可能性 |

※ 詳細は公募要領をご確認ください

応募方法

応募方法の概要



必ず〆切までに、同一の申請様式を日本側PIがJSTに、フィリピン側PIがDOSTに提出ください。どちらか一方が欠けた場合は不受理となります。

応募資格(日本側)

- 日本側PI及びCo-PIは、日本の研究機関に所属していること。
- 研究倫理プログラムをあらかじめ修了していること。
- 日本側は、PIとして本公募(日本－フィリピン「スマート農業」)に複数の課題を提案することは不可。
 - Co-PIはその制限はありませんので、PIとして1つの課題を提案し、Co-PIとして他の課題に参画することは妨げません。
- 提案はe-Radを通じて受け付けています。

公募要領、公募要領別紙を必ず確認の上、応募してください。

公募スケジュール

項目	日程
提出〆切	<u>2025年8月29日(金)13時(日本時間)</u> ※厳守
採択結果通知	2026年1月(予定)
研究開始	2026年4月(予定)

e-Radでの応募

- Webサイトにe-Radマニュアルがありますので、応募にあたり必ずご確認ください。

公募要領・申請書類等

項目	ファイル
公募要領	 PDF
公募要領 別紙（日本側応募者への応募にあたっての注意事項）	 PDF
国際共同研究提案書 申請様式	 Word
国際共同研究提案書 申請様式 別紙（日本側応募者の追加様式）	 Word
e-Rad マニュアル	 PDF
FAQ（よくある質問と回答）	 PDF

□ 研究インテグリティに係る情報の入力

- 20

e-Radでの応募に関する注意事項

□ 研究期間

- 2026年度～2028年度

□ 研究目的・研究概要

- 「提案書参照」と記載ください。
(最大5文字しか入力できないようにしています)
- 目的や概要は、提案書上で記載いただきますので内容のテキスト入力やファイルのアップロードは不要です。

The screenshot shows the 'e-Rad' application form. The 'Basic Information' section is active. The 'Research Period (Fiscal Year)' is set to 2026-2028. The 'Research Field (Main)' is set to 'Research Content'. The 'Keywords' field is empty. Below the 'Research Purpose' and 'Research Summary' sections, there are file upload areas. The 'Research Purpose' section has a text area with '提案書参照' (Refer to Proposal Book) and a file upload section labeled '研究目的ファイル' (Research Purpose File). The 'Research Summary' section has a text area with '提案書参照' (Refer to Proposal Book) and a file upload section labeled '研究概要ファイル' (Research Summary File). Both file upload sections are highlighted with red dashed boxes and labeled '不要' (Not Required) in red text, indicating that users should not upload files but instead write '提案書参照' in the text areas.

e-Radでの応募に関する注意事項

□ 研究組織

- 「行の追加」をクリックし、主たる共同研究者の情報を入力してください。
- 研究代表者、主たる共同研究者以外の研究参加者の情報は入力しないでください。

研究組織

1.申請額（初年度）の入力状況

「1.申請額（初年度）の入力状況」を確認しながら、「2.研究組織情報の登録」の各費目を入力してください。
ここで入力した各費目の金額の計は、上記の「研究経費」の「2.年度別経費内訳」で入力した各費目の初年度金額と一致するように入力してください。

	初年度の申請額	研究者ごとの金額合計	差額
直接経費	0 円	0 円	0 円
間接経費	0 円	0 円	0 円

2.研究組織情報の登録

課題に参加するメンバーと、研究メンバーごとの研究経費初年度を入力してください。研究経費は、上の表の「研究者ごとの金額合計」に反映されます。

行の追加

選択行の削除

研究者 を検索	研究者番号 生年月日 氏名（年齢）	研究機関 部局 職/職階 必須	専門分野 学位・取得年月 日・大学 役割分担 必須	直接経費 間接経費 必須	エフ ォ ー ト （%） 必須	閲覧・ 編集権限	削除	移動
	代表者 20959473 1974/04/01 科学 花子 (50歳) (カカク ハナ コ)	テスト研究機関 JSTテスト部 教授/教授クラス	☐ 博士 ((Unr egistere d))・200 4/03/31	,000 円 0 円				

行の追加

選択行の削除

公募情報について

□ 日本側研究者

➤ <https://www.jst.go.jp/aspire/nexus/koubo/country/philippines.html>

🔍 JST NEXUS

□ お問い合わせ

国立研究開発法人科学技術振興機構

国際部先端国際共同研究推進室ASEAN連携グループ

joint-call-ja“AT”jst.go.jp

(※“AT”部分を“@”に変えてください。)

8月29日(金)13時 (日本時間)〆切

ご応募をお待ちしております